

近代 明治維新

1999 年度 第 1 問

A 前近代における様々な抑圧の根幹となってきたものの一つに、^(a)身分制による支配があった。^(b)近世においては、身分は、職業とそれに対応した義務に結びついていた。そうしたなかで、特定の身分の者が特に賤視されて、職業の制限など厳しい差別の対象となることがあった。

明治維新以降、こうした身分制は廃止されたが、旧来の「ア」は、1884 年の「イ」により維新の功労者らとともに身分的な特権を与えられ、明治憲法体制下では「ウ」の重要な構成員となった。また、1871 年にはいわゆる身分解放令により、えた・非人の称が廃止されたが、その後も被差別民への社会的・経済的差別は容易には解消されなかった。

一方、1880 年代からはじまった産業革命は、近代産業の担い手となる多くの労働者を生み出したが、その^(c)過酷な労働条件は労働者に新たな抑圧を強いるものとなった。

問 1 空欄「ア」～「ウ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- | | | | |
|---|---------|--------|-------|
| ① | ア 公・大名 | イ 皇室典範 | ウ 枢密院 |
| ② | ア 皇族・公・ | イ 華族令 | ウ 枢密院 |
| ③ | ア 公・大名 | イ 華族令 | ウ 貴族院 |
| ④ | ア 皇族・公・ | イ 皇室典範 | ウ 貴族院 |

2001 年度 第 5 問

A 旧幕臣や^(a)東北地方の諸藩出身者にとって、明治維新は敗北と受け止められ、人生を大きく変える出来事であった。彼らのなかには、^(b)洋学の知識や欧米への留学経験を認められ明治政府の官僚となった者もかなりいた。一方で、ジャーナリストとなり明治政府を批判する論陣を張る者もいた。また、明治維新での挫折を経ることで、キリスト教の信仰へと進む場合もあった。

明治維新の「敗者」として青年期を送った一人に、盛岡藩に生まれた原敬がいる。故郷を出て上京した原は、まもなくキリスト教に入信、その後司法省法学校に入学した。その時の同窓生のなかには、弘前藩出身のちに新聞『「ア」』を創刊する陸羯南もいた。次いで原は、『郵便報知新聞』の記者となり、1882 年には長州藩出身の外務・「イ」の知遇を得て政府系新聞へと移る。

さらに翌年には外務省に入り、^(c)緊迫する東アジア外交の担い手の一人として、官僚生活をはじめたのである。

問 1 空欄「ア」「イ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- | | | | | | |
|---|------|--------|---|------|--------|
| ① | ア 日本 | イ 大隈重信 | ② | ア 太陽 | イ 大隈重信 |
| ③ | ア 日本 | イ 井上馨 | ④ | ア 太陽 | イ 井上馨 |

問 3 下線部(b)に関連して、以下の旧幕臣について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 榎本武揚は、箱館の五稜郭にたてこもって新政府軍と戦って敗れたが許され、のちに郵便制度を創始した。
- ② 福沢諭吉は、開成所を創設して教育に従事したり、『文明論之概略』を著したりするなど、多彩な活動を行った。
- ③ 西周は、『民約訳解』を刊行したり明六社の創設に参加したりするなど、啓蒙思想の普及に努めた。
- ④ 渋沢栄一は、国立銀行条例の制定に携わるなど、金融制度の整備に貢献した。

2002 年度 第 5 問

A 明治維新以降の近代化は、農村社会にもさまざまな影響をおよぼした。政府は富国強兵のための安定した財源を確保するために、1873 年^(a) 地租改正 条例を公布した。その結果、地租は重い負担となって農民に降りかかり、松方デフレとよばれる深刻な不況期には、中下層農民の多くが没落して地主への土地集中が進んだ。こうしたなかで政府は、近代化政策を地方に浸透させるために、^(b) 地方制度の整備を進めた。

当時の農村生活には自給的な側面がなお色濃く残っていたが、^(c) 産業革命期には、商品経済がいっそう深く浸透し、資本主義経済や都市との関係を強めていった。こうした当時の農村の姿は、文学者や芸術家の関心を集め、 が書いた小説『土』や が描いた油彩画『収穫』などのように、農村生活を題材とした優れた作品も生み出された。

問 2 下線部 (a) に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 地租改正により、納税者は土地所有者、課税基準は収穫高と定められた。
- ② 地租改正にともなって、地主に納める小作料は金納に改められた。
- ③ 地租改正に際して、入会地のうちで所有権を立証できないものは官有地に編入された。
- ④ 政府は地租軽減を求める農民一揆を弾圧し、地租を増徴した。

B 北海道と沖縄は、明治維新以降独特の近代化過程をたどった。箱館戦争で旧幕府軍を打ち破った明治政府は、^(d) 1869 年開拓使を設置し、1886 年には北海道庁を置いて北海道の開発を進めた。その結果、先住民アイヌの固有の文化は大きく破壊された。かつて開拓使の長官であった が首相の時に大日本帝国憲法が公布され、同時に衆議院議員選挙法も公布されたが、北海道での施行は 10 年以上遅れた。

一方、琉球に対しても、政府は 1879 年に軍隊を派遣して、沖縄県の設置を強行した。しかし沖縄県においては長らく旧慣を温存する政策が採られたため、 などが県会設置や国政参加を求める運動を展開したが、そうした^(e) 近代的諸制度の整備は大幅に遅れた。その後も沖縄は、太平洋戦争下ではおよそ 10 万人の非戦闘員の死者を出し、戦後も長らくアメリカの占領下に置かれるなど、苦難の道をたどった。アメリカからの^(f) 返還が実現したのは、1972 年になってからであった。

問 6 下線部 (d) に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 開拓使設置後、ロシアとの間に樺太・千島交換条約が締結され、樺太が日本領となった。
- ② 開拓使の官有物払い下げ事件に対する批判が高まるなかで、政府は大隈重信を中心に国会開設に向けた準備を開始した。
- ③ 北海道庁は駒場農学校を開設し、欧米農法の移植をはかった。

- ④ 北海道庁設置後、アイヌ保護を名目に北海道旧土人保護法が制定された。

2006 年度 第 5 問

^(a)1868 年 7 月、江戸は東京と改称された。翌年には、^(b)政府諸機関が次々と東京に移されたり、新設されたりした。こうして、東京は首都として機能しはじめる。それにともない、東京には、^(c)文明開化の新風俗がいち早く広まった。それらの風俗は、当時の文学作品や錦絵などにいきいきと描かれている。

こののち明治維新によって激減した東京の人口も再び増加に向かい、都市としてますます繁栄する。だが、そこに住む庶民の暮らしは、必ずしも豊かなものではなかった。1890 年代後半、東京の貧民街を調査した横山源之助は、拡大する社会的格差を記録し、「^(d)人間の階級かくまで相違するものあるかを嘆ぜしむ」と述べた。

問 2 下線部 (b) に関連して、明治初期の政府の官制について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 西南戦争後、士族授産のため内務省が設けられた。
- ② 太政官制は、内閣制度が創立されるまで続いた。
- ③ 祭政一致を取りやめ、神・官を設置した。
- ④ 大審院では、外国人判事によって裁判が行われた。

2006 年度 第 6 問

A

^(a)明治政府は、成立直後から東アジアに向けて活発な外交を展開した。清国とは 1871 年に国交を結んだが、朝鮮との通交は容易に実現できなかった。そのため、1875 年、日本は江華島事件を起こして朝鮮を開国させ、アを締結した。

1894 年、イが起こると、朝鮮をめぐる対立していた日本と清国は、朝鮮に出兵し、^(b)日清戦争がはじまった。

問 1 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- | | | |
|---|-------------|----------|
| ① | ア 第 1 次日韓協約 | イ 甲申事変 |
| ② | ア 第 1 次日韓協約 | イ 甲午農民戦争 |
| ③ | ア 日朝修好条規 | イ 甲申事変 |
| ④ | ア 日朝修好条規 | イ 甲午農民戦争 |